

令和4年度 県政モニターアンケート 「やまなしの観光、文化芸術に関するアンケート調査」結果概要

1 アンケート実施概要

本県の観光振興施策や文化芸術振興施策を推進するにあたり、県民の意識を把握し、今後の施策の参考とするため、令和4年6月に県政モニターを対象にアンケート調査を実施した。

調査実施者	山梨県
調査対象・対象者数	山梨県 県政モニター・437人
調査方法	調査票郵送による配付・回収及びWEB上での回答
アンケート回収数・回収率	回収数341 回収率78.0%

2 アンケート結果概要

①観光関係

I 観光全般について

- ・ 観光の推進が、地域活性化につながるかについては、「大いにつながる」「ある程度つながる」が約10割で大半であった。
- ・ 旅行者の来訪については、6割以上が「もっと」もしくは「どちらかという」と来てほしいと回答。より多くの旅行者が来るための取り組みとして、「自然や観光地の保存」「商品開発やサービスの取り組み」が上位を占めた。
- ・ 旅行者増加や観光地化が生活環境へ及ぼす影響は、「インフラ整備」「賑わい向上」が上位であった一方で、「渋滞で交通が不便に」「騒音やごみによる生活環境悪化」と3割以上が回答した。

II インバウンド関連について

- ・ 約半数が訪日外国人旅行者に「もっと」もしくは「どちらかという」と来てほしいと回答した一方、「今までのままでよい」も4割程度であった。
- ・ 訪日外国人旅行者の増加の影響について、約7割が「観光消費拡大による地域活性化」を挙げ、「街がにぎやかになり経済活性化」「異文化に触れる機会の増加」「国際交流の進展」が続いた。
- ・ 受け入れのために必要なことは、交通表示や観光案内、外国語ができるスタッフやボランティア養成など、ハード・ソフト面での多言語対応環境の整備・充実が上位であった。

III 旅行者への対応について

- ・ おもてなしへの意識については、「いつも意識している」「意識している」が半数を超えた一方で、「ほとんど意識していない」が最多で4割強を占めた。
- ・ 旅行者との関わりへの意向は、「積極的に関わりたい」「関わりたい」が4割超であったが、「関わりたくない」が最多で5割弱であった。具体的な関わり方については、声かけや道案内、日常の仕事や業務をとおした関わりが上位であった。
- ・ 地域の旅行者に対するおもてなしは、「とても感じられる」「多少感じられる」が4割超であったが、「あまり感じられない」が最多で5割弱であった。地域のおもてなしに繋がる取り組みは、「清掃・植栽」「農産物の販売施設運営」が上位であった。
- ・ 観光活性化のためのおもてなしの重要性については、「とても思う」「思う」が8割を占め、理由として「地域へ良い印象を持ってもらえるから」「来訪者が増え、経済が活性化する」「住みやすい街につながる」が多く挙げられた。取り組みは、「地域の美化」「郷土食や特産品の開発・提供」「観光ボランティアガイド等による地域紹介」などが観光活性化のためのおもてなしとして多く挙げられた。

②文化芸術関係

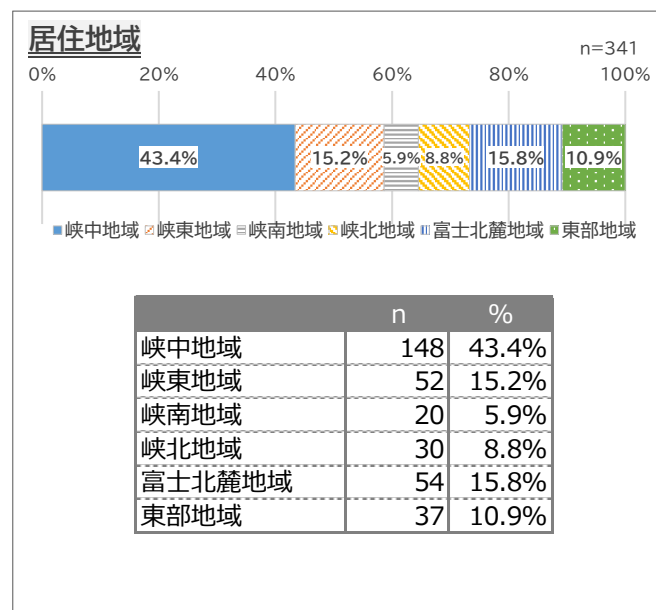
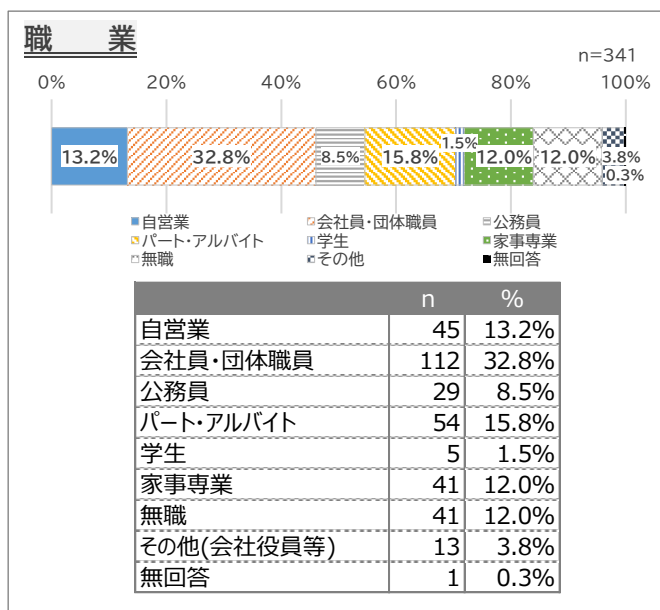
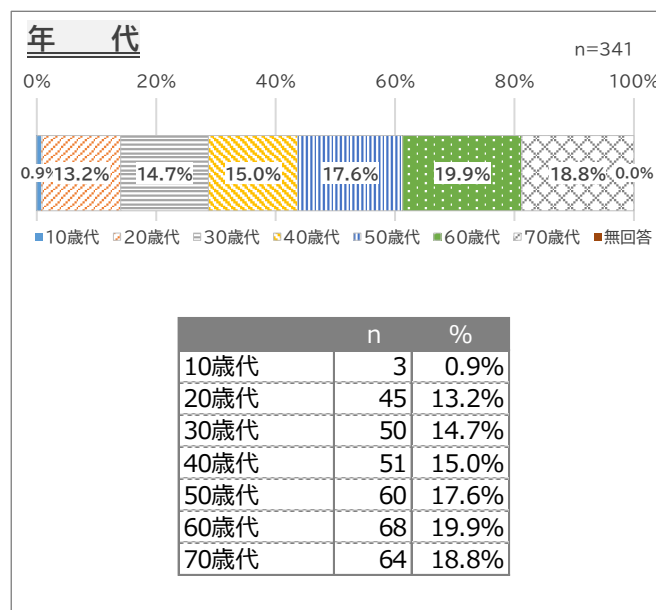
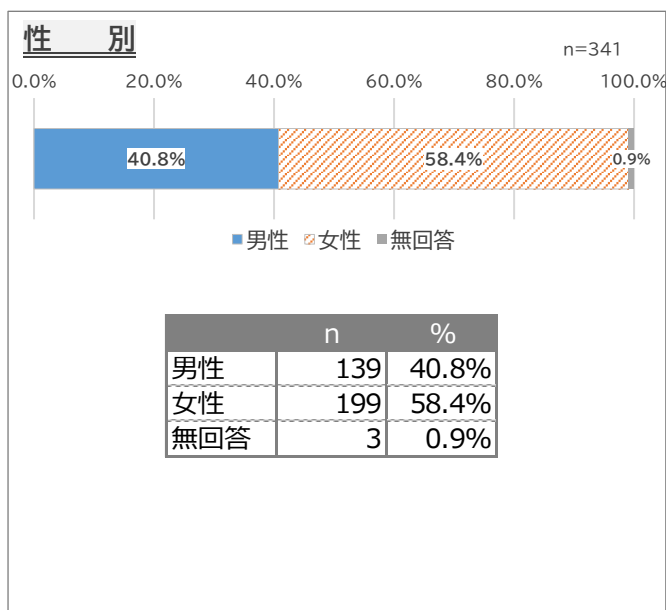
- ・ 実践している分野は、「音楽」が最多で3割弱を占め、「食文化」「写真」「映画」「美術」が続いた。
- ・ 県内の文化施設の利用頻度は、「年2～3回」が最多で約3割、「年1回程度」が3割弱で続いた。
- ・ 県で11月に定めている「やまなし文化芸術推進月間」の認知状況について尋ねたところ、「知っている」は約4分の1であった。

【資料内の記号等について】

- (SA) 単一回答(Single Answer)の略。選択回答は1項目のみ。
- (MA) 複数回答(Multi Answer)の略。回答する選択肢の数に制限を設けている場合がある。
- (FA) 自由回答(Free Answer)の略。回答者の考えを自由に記入するもの。
- n 回答者数(number)を表す(「n=100」は、回答者数100人を意味する)。
- ※ アンケート結果の数値は小数点第2位を四捨五入しており、単一回答でも合計が100%にならない場合がある。
- ※ 複数回答の場合は合計値が100%にならない場合がある。

3 アンケート結果詳細

回答者属性



近年、観光旅行(日帰りを含む)に出かけたか

➡ 半数以上が「1年に1回程度」「1年に数回」観光旅行に出かけている。
一方で、3割弱は「ほとんど出かけていない」と回答。

	n	(n=341)
1年に数回	134	39.3%
1年に1回程度	75	22.0%
数年に1回程度	33	9.7%
ほとんど出かけていない	94	27.6%
無回答	5	1.5%

①観光関係

I 観光全般について

問1 山梨県の観光を推進することが、地域の活性化へつなぐと思いますか(SA)

→ 大半が「大いにつながる」「ある程度つながる」と回答。

	n	(n=341)
大いにつながる	181	53.1%
ある程度つながる	150	44.0%
活性化にはつながらない	3	0.9%
その他	3	0.9%
わからない	3	0.9%
無回答	1	0.3%

【その他回答】
観光以外で地域活性も考えなくてはいけない、
地域によってだと思う、地域=その場所か？

問2 お住まいの地域には、他の地域の方が訪れる観光スポットや施設がありますか(SA)

→ ほぼ8割が観光スポットや施設が「ある」と回答。

	n	(n=341)
ある	269	78.9%
ない	69	20.2%
無回答	3	0.9%

問3 お住まいの地域に、もっと多くの旅行者が来てほしいと思いますか(SA)

→ 6割以上が「もっと」「どちらかという」と来てほしいと回答。

	n	(n=341)
もっと来てほしい	101	29.6%
どちらかというに来てほしい	112	32.8%
今までのままでよい	106	31.1%
どちらかというに来てほしくない	16	4.7%
来てほしくない	5	1.5%
無回答	1	0.3%

問4 どうしたらより多くの旅行者が来るようになると思いますか(MA)

※問3で「もっと来てほしい」または「どちらかというに来てほしい」を選んだ回答者への質問

→ 「自然や観光地の保存」「商品開発やサービスの取り組み」「イベント開催」などが上位。

	n	(n=213)
自然や歴史的な観光地の保存に取り組む	115	54.0%
ワインやフルーツなど、山梨ならではの特産品を活かした商品開発やサービスに取り組む	96	45.1%
祭りやイベントなどを開催する	79	37.1%
観光施設や商業施設を整備する	75	35.2%
鉄道・バス・タクシーなどの公共交通を充実させる	74	34.7%
フィルムコミッションに取り組む	67	31.5%
アニメやドラマなどの舞台となった場所を巡るいわゆる「聖地巡り」を促進する	60	28.2%
自然サウナや寺社での宿泊など、自然や歴史文化を活用した観光を推進する	57	26.8%
サイクリングロードの整備など、スポーツツーリズムを推進する	53	24.9%
高齢や障害等の有無にかかわらず誰もが安心して旅行を楽しむことができるユニバーサルツーリズムを推進する	52	24.4%
駐車場や広い道路を整備する	46	21.6%
交通渋滞に対する対策を講じる	40	18.8%
道路や公園、施設などのバリアフリー化を促進する	38	17.8%
地元の人が集まって、観光地域づくりを考える機会をつくる	37	17.4%
美術館や博物館などの文化芸術施設の充実や創作活動の具内誘致などに取り組む	35	16.4%
SDGsに沿った観光地づくりに取り組む	31	14.6%
有名料理店の誘致など、ガストロノミー(美食)ツーリズムを推進する	20	9.4%
その他	12	5.6%
わからない	0	0.0%

【その他回答】
多様性に対応するシス
テム、体験型施設や公
園の充実、インバウンド
向けのサイン整備 等

問5 観光地の魅力をPRするためには、どのような方法が有効だと思いますか(MA)

※問3で「もっと来てほしい」または「どちらかという来てほしい」を選んだ回答者への質問

→ 「SNS」「テレビの旅番組や報道」「観光協会などのウェブサイト」が上位。

	n	(n=213)
SNS(ソーシャルネットワークサービス)	140	65.7%
テレビの旅番組や報道	139	65.3%
観光協会などのウェブサイト	120	56.3%
旅行専門誌・ガイドブック	71	33.3%
個別の観光施設や宿泊施設のウェブサイト	60	28.2%
旅行会社店等チラシ・パンフレット	46	21.6%
友人・知人・家族などの口コミ	39	18.3%
駅張り・電車内ポスター	36	16.9%
雑誌(一般誌)	32	15.0%
新聞記事	31	14.6%
ラジオ	21	9.9%
新聞広告・折り込みチラシ	20	9.4%
その他	4	1.9%

【その他回答】
YouTube、インフルエンサーに取り上げてもらう 等

問6 旅行者が増えることにより期待することはどのようなことですか(MA)

→ 「地域の経済発展」「活気生まれる」「雇用機会増による働く魅力向上」が上位。

	n	(n=341)
地域の経済が発展する	289	84.8%
地域に活気生まれる	210	61.6%
雇用の機会が増え、地域で働く魅力が高まる	149	43.7%
住民が地元に対して誇りや愛着を持つことができる	108	31.7%
他地域の人や外国人との交流生まれる	56	16.4%
特に期待することはない	14	4.1%
その他	8	2.3%

【その他回答】
移住に伴う人口増加、山梨ファンといった関係人口増加、地域の歴史の伝承 等

問7 今後、山梨県が観光地として発展するため、影響があると思うことはどのようなことですか(MA)

→ 「リニア開業」「中央自動車道の新トンネル整備」など、交通インフラの整備が上位。

	n	(n=341)
リニア中央新幹線の開業	199	58.4%
新たなトンネルの整備による中央自動車道の渋滞緩和	183	53.7%
中央線特急(あずさ、かいじ)の増便	129	37.8%
インターネット技術の進化	93	27.3%
わからない	20	5.9%
その他	23	6.7%

【その他回答】
新御坂トンネル、コストコ等新たな商業施設、電車や高速バスの増便、シェアカーのシステム 等

問8 旅行者の増加や観光地化によって、どのような生活環境の変化があると思いますか(MA)

→ 「インフラ整備」や「まちの賑わい向上」が上位を占めた一方、「渋滞が発生して交通が不便に」「騒音やごみ投棄による生活環境悪化」と3割以上が回答。

	n	(n=341)
観光地化により道路や公園などインフラが整備される	199	58.4%
観光地化によりまちの賑わいが向上する	181	53.1%
交流人口の増加や移住者の増加など、地域の活気につながる	142	41.6%
バスや自動車による渋滞が発生して交通が不便になる	121	35.5%
観光地化により文化資源や自然資源が保存継承される	120	35.2%
働く機会が増加する	118	34.6%
騒音やごみの投棄などにより、生活環境が悪化する	114	33.4%
不特定多数の来訪者が増加して治安が悪化する	45	13.2%
ボランティア等、住民が活躍する場が増加する	42	12.3%
観光地化により街並みや景観が悪化する	25	7.3%
観光地化により物価が上昇する	15	4.4%
その他	4	1.2%

【その他回答】
観光産業に関係の無い人にとっては迷惑では、豊かな自然が汚されることが懸念 等

II インバウンド関連について

問9 お住まいの地域にもっと多くの外国人旅行者が来てほしいと思いますか(SA)

➔ 約半数が「もっと」もしくは「どちらかというと」来てほしいと回答した一方で、「今のままでよい」が4割弱に。

	n	(n=341)
もっと来てほしい	49	14.4%
どちらかという来てほしい	115	33.7%
今のままでよい	138	40.5%
どちらかという来てほしくない	25	7.3%
来てほしくない	10	2.9%
無回答	4	1.2%

問10 訪日外国人旅行者が増加することにより、山梨県にどのような影響を与えますか(MA)

➔ 約7割が「観光消費拡大により地域活性化」を挙げ、次いで「街がにぎやかになり経済活性化」「異文化に触れる機会の増加」「国際交流の進展」が上位。

	n	(n=341)
観光による消費が拡大し、地域の活性化につながる	240	70.4%
街がにぎやかになり、地域経済の活性化につながる	167	49.0%
異文化に触れる機会が増える	121	35.5%
国際交流が進み、相互理解が深まる	106	31.1%
外国語を学ぶとか、海外旅行に行ってみようなど、積極性が高まる	79	23.2%
案内標識の整備などにより暮らしやすいまちづくりが進む	74	21.7%
暮らしやすい街づくりが進む	56	16.4%
県民ひとりひとりのおもてなしのところが向上する	50	14.7%
国際化が進むことで、地域への誇りにつながる	49	14.4%
わからない	16	4.7%
その他	11	3.2%

【その他回答】

身近に外国文化を感じることができ、外資系の企業誘致に繋がる、治安悪化、地域の文化が荒らされる、住民との摩擦、日本人旅行者の減少 等

問11 地域での観光振興を図る上で、外国人旅行者受け入れのため何が必要だと思いますか(MA)

➔ 「交通表示・観光案内・レストラン」「外国語のできるスタッフやボランティア」「観光案内所」といったハード・ソフト面での多言語対応環境の整備・充実が上位。

	n	(n=341)
交通表示・観光案内・レストランのメニュー等の多言語対応の充実	233	68.3%
外国語のできるスタッフやボランティアの育成	219	64.2%
多言語による観光案内所の整備・充実	165	48.4%
通信手段の利便性向上(無料Wi-fiサービスの拡大等)	126	37.0%
海外における本県の魅力のさらなるPR	94	27.6%
様々な宗教・文化への対応(レストランのメニュー等)	93	27.3%
交通機関を整備し、多様な移動手段を確保	93	27.3%
地域全体の語学力の向上	83	24.3%
施設のバリアフリー対応や外国人へのサポート体制構築の支援	72	21.1%
外国人にとって魅力的な観光地の形成	67	19.6%
宿泊施設の新設・拡充	64	18.8%
多様な外国人のニーズに応える宿泊施設の整備	63	18.5%
ショッピングの利便性向上(多様な決済手段への対応や免税手続きの簡素化等)	59	17.3%
その他	8	2.3%
わからない	4	1.2%

【その他回答】

観光客を迎えるための心構えの教育、日本独自のルール等を分かりやすく伝える、大型バスが安全に通過できるような道路の整備、山梨の自然保護・文化資源保護 等

Ⅲ 旅行者への対応について

～ おもてなしのやまなし観光振興条例（平成23年12月）～

山梨県は、美しい山々に四方を囲まれ、その豊かな自然から、果物をはじめ、ワイン、ジュエリー、ミネラルウォーター、織物、印章、和紙といった、全国に誇る数多くの特産物が産み出されています。また、県内各地で伝統的な祭りや多彩な行事も行われています。

このような本県を訪れた旅行者が、やすらぎと感動を覚え、再び訪れたいと思っていただくためには、県民自らが、地域への誇りと愛着を持ってお迎えする、「山梨ならではのおもてなし」を県民総参加で行うことが必要です。

そのため、山梨県では、「おもてなしのやまなし観光振興条例」を制定し、県民一丸となって観光振興を図っていくこととしています。

問12 旅行者に、「おもてなし」の心で接するように意識していますか(SA)

→ 「いつも意識している」「意識している」が半数を占めた一方、「ほとんど意識していない」が4割強で最多に。

	n	(n=341)
いつも意識している	35	10.3%
意識している	138	40.5%
ほとんど意識していない	145	42.5%
全く意識していない	21	6.2%
無回答	2	0.6%

問13 地域を訪れる旅行者と積極的に関わりたいと思いますか(SA)

→ 「積極的に関わりたい」「機会があれば関わりたい」が4割以上を占めた一方、「関わりたいくない」が5割弱で最多に。

	n	(n=341)
積極的に関わりたい	27	7.9%
機会があれば関わりたい	126	37.0%
関わりたいくない	165	48.4%
どちらともいえない	19	5.6%
無回答	4	1.2%

問14 旅行者とどのように関わりたいとお考えですか(MA)

※問13で「積極的に関わりたい」または「機会があれば関わりたい」を選んだ回答者への質問

→ 「声かけや道案内」「日常の仕事や業務を通じた関わり」「イベント等でのスタッフ・ボランティア」などが上位。

	n	(n=153)
日々の生活において、出会う旅行者に積極的に声をかけたり道案内等をしてあげたい	77	50.3%
自身の日常の仕事や業務などを通して関わっていききたい	61	39.9%
イベントや行事、祭り等の時に、運営スタッフやボランティアとして協力したい	39	25.5%
日々の生活のなかで、地域環境の整備(清掃・植栽・景観美化等)に取り組みたい	37	24.2%
観光やまちづくりに関する団体などのメンバーとして、積極的に関わっていききたい	17	11.1%
観光案内や様々な体験ツアーなどにおけるガイドやインストラクターなどとして旅行者と接したい	15	9.8%
自身のコレクション・収蔵品・家屋などを適宜一般公開したい	3	2.0%
その他	4	2.6%

【その他回答】
色々な地域の方の話を聞いてみたい、尋ねられたら積極的に話す、農業者として入口作りに関わる、職業訓練での外国人受入れは良くない

問15 あなたの地域では、旅行者に対する「おもてなし」が感じられますか(SA)

→ 「とても感じられる」「多少感じられる」が4割以上を占めた一方、「あまり感じられない」が5割弱で最多に。

	n	(n=341)
とても感じられる	22	6.5%
多少感じられる	126	37.0%
あまり感じられない	163	47.8%
全く感じられない	24	7.0%
無回答	6	1.8%

問16 あなたの地域では、「おもてなし」に繋がる以下の様な取り組みが行われていますか(MA3つ以内)

→ 「清掃・植栽」「農産物等の販売施設運営」「郷土食や特産品の開発・販売」が上位。

	n	(n=341)
歩道などがきれいに清掃され、花等が植えてあり、美化に気が配られている	152	44.6%
地域の農産物などを販売する施設を地元で運営している	138	40.5%
農作物など地域の産物を利用した郷土食や特産品を開発・提供している	115	33.7%
地域の特徴的な景観・文化等を保存するとともに積極的な活用を図っている	67	19.6%
道行く人に誰とでも挨拶を交わす	61	17.9%
(観光ボランティアガイドなど)地域の特徴や取り組みを地域外に紹介・情報発信等している	50	14.7%
地域の特徴や取り組みを学ぶ機会がある	26	7.6%
地域の人と来訪者とのふれあいの場が設けられている	10	2.9%
その他	20	5.9%

【その他回答】
どの様な取り組みが行われているか分からない、取り組みがない、住宅地で旅行者が訪れない 等

問17 今後の県の観光の活性化のため、地域の人々の「おもてなし」が重要になると感じますか(SA)

→ 「とても思う」「思う」が約8割を占めた。

	n	(n=341)
とても思う	68	19.9%
思う	209	61.3%
あまり思わない	58	17.0%
全く思わない	3	0.9%
無回答	3	0.9%

問18 観光の活性化に、地域の人々の「おもてなし」が重要になると思うのは、なぜですか(MA)

※問17で「とても思う」または「思う」を選んだ回答者へ質問。

→ 「良い印象を持ってもらえる」「経済活性化」「住みやすい街づくりへ繋がる」が上位。

	n	(n=277)
地域に良い印象を持ってもらえるから	169	61.0%
地域に来訪者が増え、経済的に活性化するから	153	55.2%
おもてなしの心を持つことが、住みやすい街づくりにもつながるから	137	49.5%
住民が、地域を良く理解することにより郷土愛が深まるから	92	33.2%
住民が、おもてなしのために地域の事を学び、良く理解するようになるから	75	27.1%
観光ボランティア活動等により、住んでいる人の生きがいにつながるから	39	14.1%
その他	5	1.8%

【その他回答】
住民自身が観光について考えそれが持続的な取組みにつながるから、利他の精神で地域が満たされれば相手も満たしたくなる 等

問19 観光の活性化のために、「おもてなし」としてどのような取り組みが重要だと思いますか(MA)

※問17で「とても思う」または「思う」を選んだ回答者へ質問。

→ 「地域の美化」「郷土食・特産品の開発や提供」「ボランティアガイド」などが上位。

	n	(n=277)
地域の美化(歩道清掃、花壇等)	169	61.0%
農作物など地域の産物を利用した郷土食や特産品の開発や提供	129	46.6%
(観光ボランティアガイドなど)地域の特徴や取り組みの紹介・情報発信等	111	40.1%
地域の特徴的な景観・文化等の保存及び積極的な活用	105	37.9%
地域の農産物などを販売する施設を地元で運営	81	29.2%
道行く人への挨拶	72	26.0%
地域の特徴や取り組みを学ぶ機会	64	23.1%
地域の人と来訪者とのふれあいの場の創設	36	13.0%
その他	4	1.4%

【その他回答】
普通のことを普通にするその地域の人々が幸せに暮らしていればいいことだと思う、感じたり見たりした事がない為分からない、対の人に対して助けることが喜びとなるような取組 等

②文化芸術関係

問20 あなたが文化芸術に関して、実践している分野は何ですか(MA)

⇒ 「音楽」が最も多く、3割弱を占め、次いで「食文化」「写真」「映画」「美術」が1割超。
一方、3割弱は「特にない」であった。

	n	(n=341)
音楽	96	28.2%
食文化(郷土料理、特産品、名物など)	53	15.5%
写真	50	14.7%
映画	44	12.9%
美術	37	10.9%
文学	27	7.9%
書道	26	7.6%
アニメ	23	6.7%
建造物(神社・仏閣、歴史的建造物など)	21	6.2%
漫画	17	5.0%
舞踊	14	4.1%
演劇	11	3.2%
華道	9	2.6%
伝統芸能(雅楽、能楽、文楽、歌舞伎、組踊など)	8	2.3%
歴史資料(古文書、絵図など)	8	2.3%
考古資料(土器、土偶などの遺物)	7	2.1%
埋蔵文化財	7	2.1%
デジタルアート	6	1.8%
茶道	5	1.5%
将棋	5	1.5%
芸能(講談、落語、浪曲、漫談、漫才、歌唱など)	4	1.2%
囲碁	2	0.6%
その他	8	2.3%
特にない	102	29.9%

【その他回答】
ダンス・フィットネス、英会話、仕事(農業)を
教えている、編み物、庭園作り、ボランティア
ガイドで地域の歴史文化・生活文化を紹介し自
らも学んでいる、手芸、車中泊ギア作り

問21 あなたは、県内の文化施設をどのくらいの頻度で利用しますか(SA)

※ 文化施設:美術館・博物館・文学館、文化ホール、図書館、科学館、富士山世界遺産センター、ライブハウス、映画館等

⇒ 「年2～3回」「年1回程度」で計6割弱を占めた。

	n	(n=341)
月3回以上	22	6.5%
月1回以上	49	14.4%
年に2～3回	103	30.2%
年1回程度	98	28.7%
ほとんど出かけない	64	18.8%
無回答	5	1.5%

問22 県では、県民の間に広く文化芸術についての関心と理解を深めるとともに、文化芸術の振興に
取り組む意欲を高めるため、11月を「やまなし文化芸術推進月間」と定めています。あなたは、11
月が「やまなし文化芸術推進月間」であることを知っていますか(SA)

⇒ 「知っている」は約4分の1であった。

	n	(n=341)
知っている	86	25.2%
知らない	249	73.0%
無回答	6	1.8%